

【平成 24 年度】

第 3 回学生チャレンジ企画書（再提出版）

企画名称	私たちができる地域貢献 —小学校での英語活動を通して—		
団体の名称	国際学部佐藤ゼミ有志		
団体の プロフィール	グローバル化が進む現在、国際語としての英語はとても重要になっていま す。より実践的な英語コミュニケーション力の向上を目指し、英語学習に取 り組んでいます。		
奨励金	100,000	円	実施期間 2012 年 6 月～2013 年 2 月
企画概要			
<p>地域コミュニティへの貢献ということを念頭に置いています。今回は八王子市立館（た て）小中学校の先生方と連携しながら、小学校の生徒が「英語って楽しいな」と感じて くれる活動をしていきたいと思えます。そして、英語ができると「世界の人々と触れ合 える」、「人生の可能性が広がる」という重要性に気付いてほしいと思っています。</p> <p>かつては、私たちも小学生時代がありました。そして、何らかのきっかけで、「国際」 に興味を持ち、英語に取り組むようになりました。今回の活動が小学校の生徒にとって、 一つのきっかけになれば幸いです。</p> <p>また活動を通して、地域コミュニティへの貢献という目的も達成できると考えています。 高尾にはいくつかの学校があります。そういった組織と連携していくことで、私たち拓大 生を知ってもらうことができます。地域の人たちに喜んでいただける活動をおこない、拓 殖大学のモットーを知っていただくことも成果と考えています。</p>			
採用後の企画の変更点			
(選考の際に指摘された点を盛り込みながら変更点を記入してください)			
補助金の部分で、機材購入分の予算は全て削除、修正しました。			

具体的実施計画内容（スケジュールと合わせて時系列で記入してください）

（最後に計画終了予定日を記入してください）

2012年

6月1日

館小中学校にて、佐々木副校長先生と会合を持ち、今後の大まかな流れと日程を考える。

6月23日（土）

サタスタでの英語活動をおこなう。内容は以下の通り。

- ・英語で自己紹介
- ・身の回りの英語
- ・英語の歌
- ・英語の演奏
- ・英語のあいさつ

7月21日（土）

サタスタでの英語活動を予定。

8月（小学校夏季休暇）

佐々木副校長と指導案検討のための勉強会を予定。

9月以降、授業での英語活動を予定。授業活動案は以下の組み合わせとなる。

- ・英語のあいさつ
- ・フラッシュカードを使用した英単語練習
- ・TPR(Total Physical Response)
- ・英語の絵本読み聞かせ
- ・グループ英会話
- ・様々な英語ゲーム 例：早口言葉、ツイスターゲーム、伝言ゲーム、英語じゃんけん

9月15日

サタスタでの英語活動をおこなう。

9月

授業での英語活動を予定。

10月20日

サタスタでの英語活動をおこなう。

10月

授業での英語活動を予定。

1 1月17日

サタスタでの英語活動をおこなう。

1 1月

授業での英語活動を予定。

1 2月15日

サタスタでの英語活動をおこなう。

1 2月

授業での英語活動を予定。

1月19日

サタスタでの英語活動をおこなう。

1月

授業での英語活動を予定。

2月16日

サタスタでの英語活動をおこなう。

2月

授業での英語活動を予定。

活動内容については臨機応変に変更していく。活動の終了後、メンバーおよび小学校の先生方とのミーティングを予定。授業での英語活動の日程など、詳細は今後佐々木副校長先生と話し合いながら決めていく。

活動終了予定日は、2013年2月28日を予定しています。

予算計画（具体的に記入してください）	
奨励金	100,000 円
【内訳】	
<交通費>	
打ち合わせ・準備・小学校での活動のため要する交通費	12,000 円
<物品費>	
文具代(画用紙、模造紙、ポスカ、マジック、テープ、ファイル、コピー用紙)	15,000 円
コピー代	3,000 円
インクジェット	8,000 円
簡易名刺	2,000 円
<教材>	
英語絵本、指導書など	10,000 円
<その他雑費>	
飲み物、おやつなど	20,000 円
意見交換会および反省会	30,000 円
	予算合計 100,000 円